

1 事後評価について

社会資本整備総合交付金並びに防災安全交付金を活用し、令和 3 年度から令和 7 年度までを計画期間として、防災都市基盤の整備を実施した。事業計画の期間終了に伴い、社会資本整備総合交付金交付要綱第 10 第 1 項の規定に基づき、本事業の事後評価を以下のとおりとする。

2 計画概要について

計画名称 安全で災害に強いまちづくり③
計画期間 令和 3 年度～令和 7 年度（5 年間）
計画目標 本市は、愛知県のほぼ中央から北東にかけて位置し、北は岐阜県・長野県に接し、長野県に源を発する矢作川が市域の中央を南北に縦断している。また、市町村合併（平成 17 年度、1 市 6 町村）に伴い、面積は約 900k m²と愛知県全体の約 2 割を占め、地域形態も市街地から農山村集落まで様々な形態を有している。このため、各地域で想定される被害内容も様々であり、あらゆる災害に対応可能な市域全体の防災機能の向上が急務となっている。また、本市は、東海地震に関する地震対策強化地域及び南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されており、これまでも各種地震対策を実施してきたが、平成 24 年 3 月、内閣府設置の「南海トラフの巨大地震モデル検討会」が発表した市町村別の最大震度が、従来の 6 弱から 6 強に引き上げられたことから、さらなる地震対策の実施が急務となっている。

本計画では、多くの避難者を収容する避難所や防災拠点施設等における防災機能・自立機能の強化などを進め、本市の都市防災基盤の一体的な整備を目指す。

定量的指標

	当初現況値	最終目標値	最終実績値	進捗率	達成状況
	R 3 当初	R 7 末	R 7 末	R 7 末	R 7 末
災害用便槽の整備率	75%	83%	79%	100%	避難所設置数の見直しに伴い実績値に変動は生じたものの、計画で定めた整備箇所数については計画どおりに整備完了した。

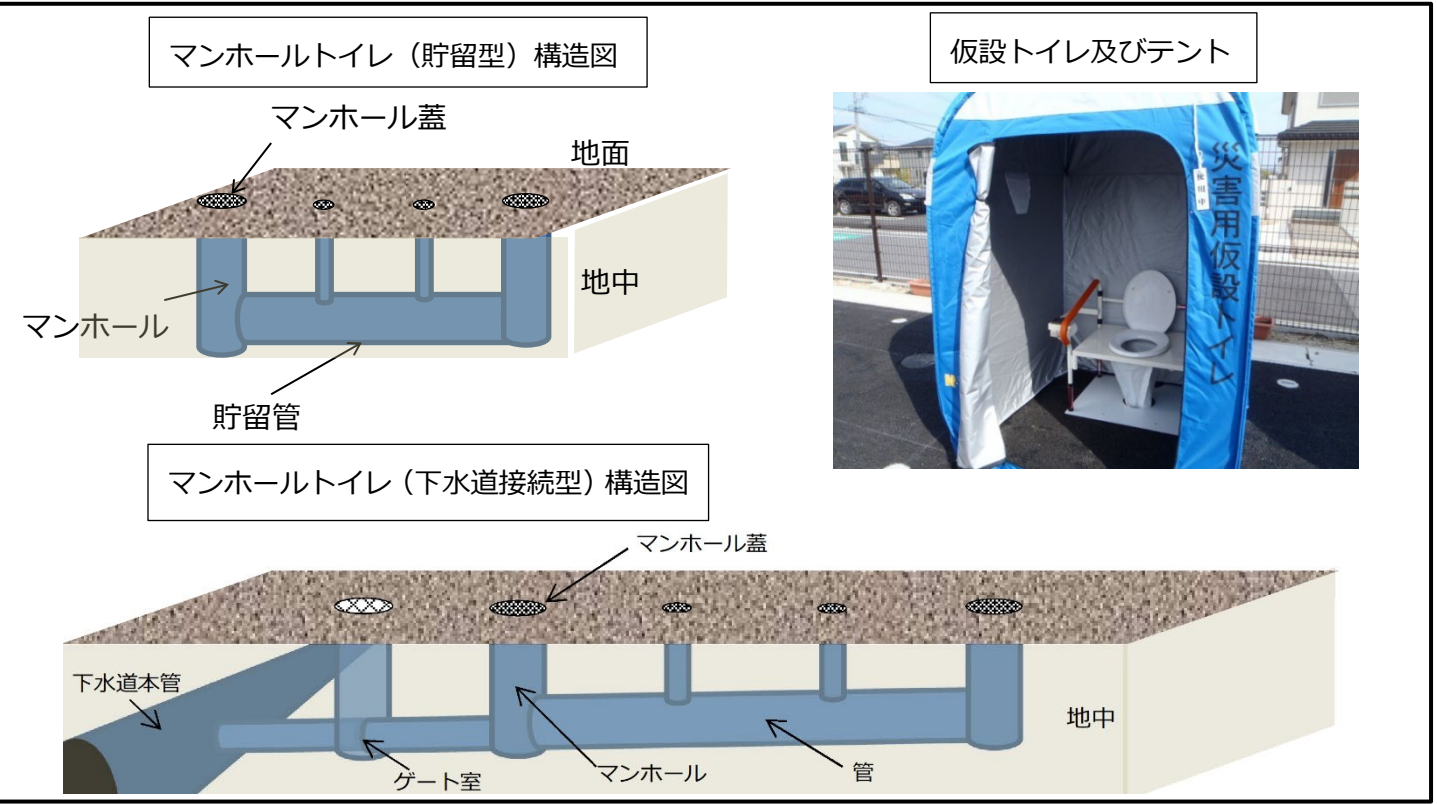
3 交付対象事業について

総事業費 72.17 百万円(令和 3 年度～令和 7 年度)※事業費は交付対象事業費であり国費率は 5 0 %

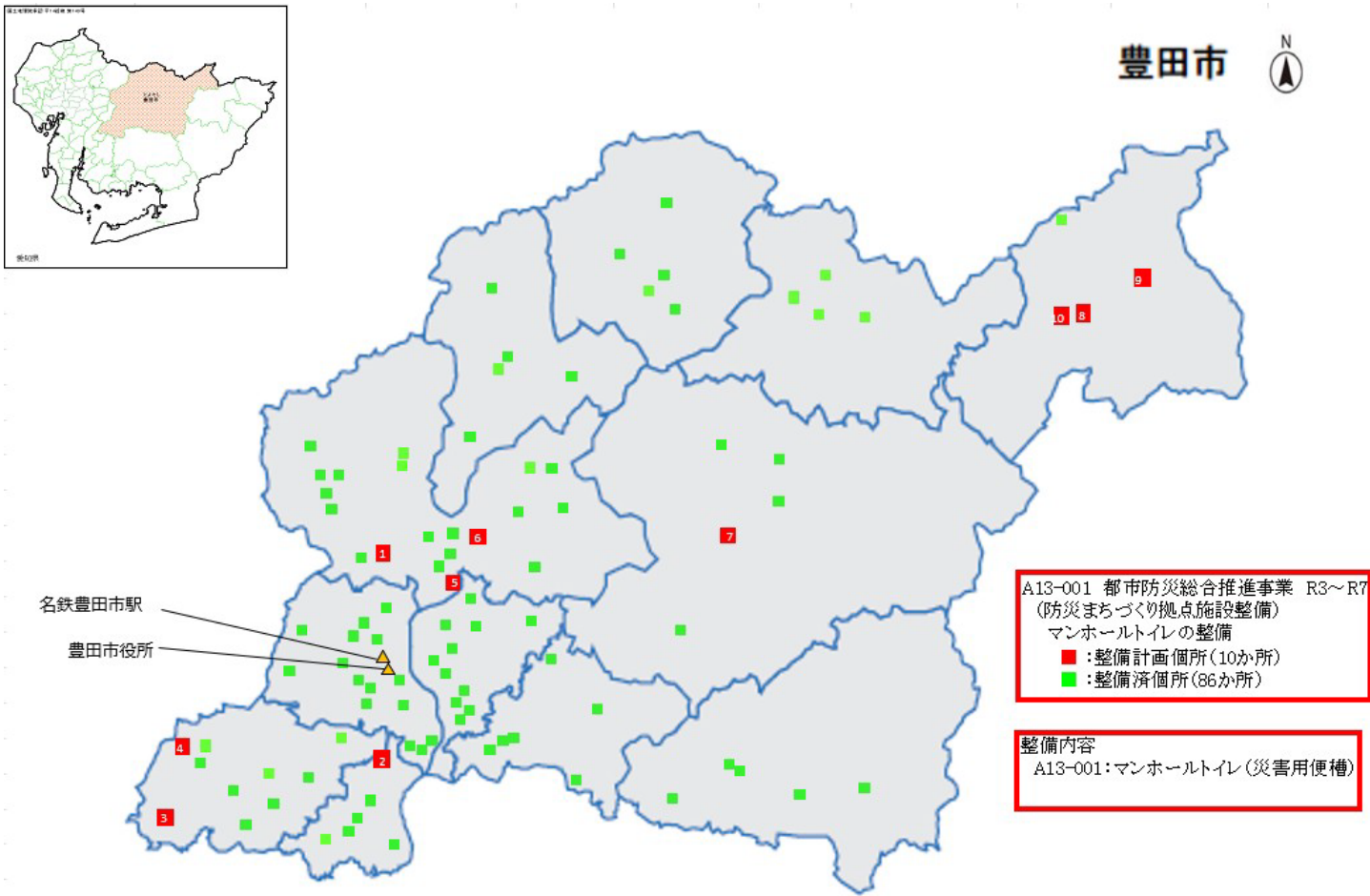
基幹事業	事業実施期間					総事業費 (百万円)
	R3	R4	R5	R6	R7	
マンホールトイレ及び防災備蓄庫の整備 1 0 か所・設計 6 か所 ※整備箇所は裏面参照	14.6	15.0	12.43	11.2	14.94	68.17
効果促進事業	事業実施期間					総事業費 (百万円)
	R3	R4	R5	R6	R7	
仮設トイレ及びテントの購入整備 6 か所	1.6	1.6	0.8	0	0	4.0
合計						72.17

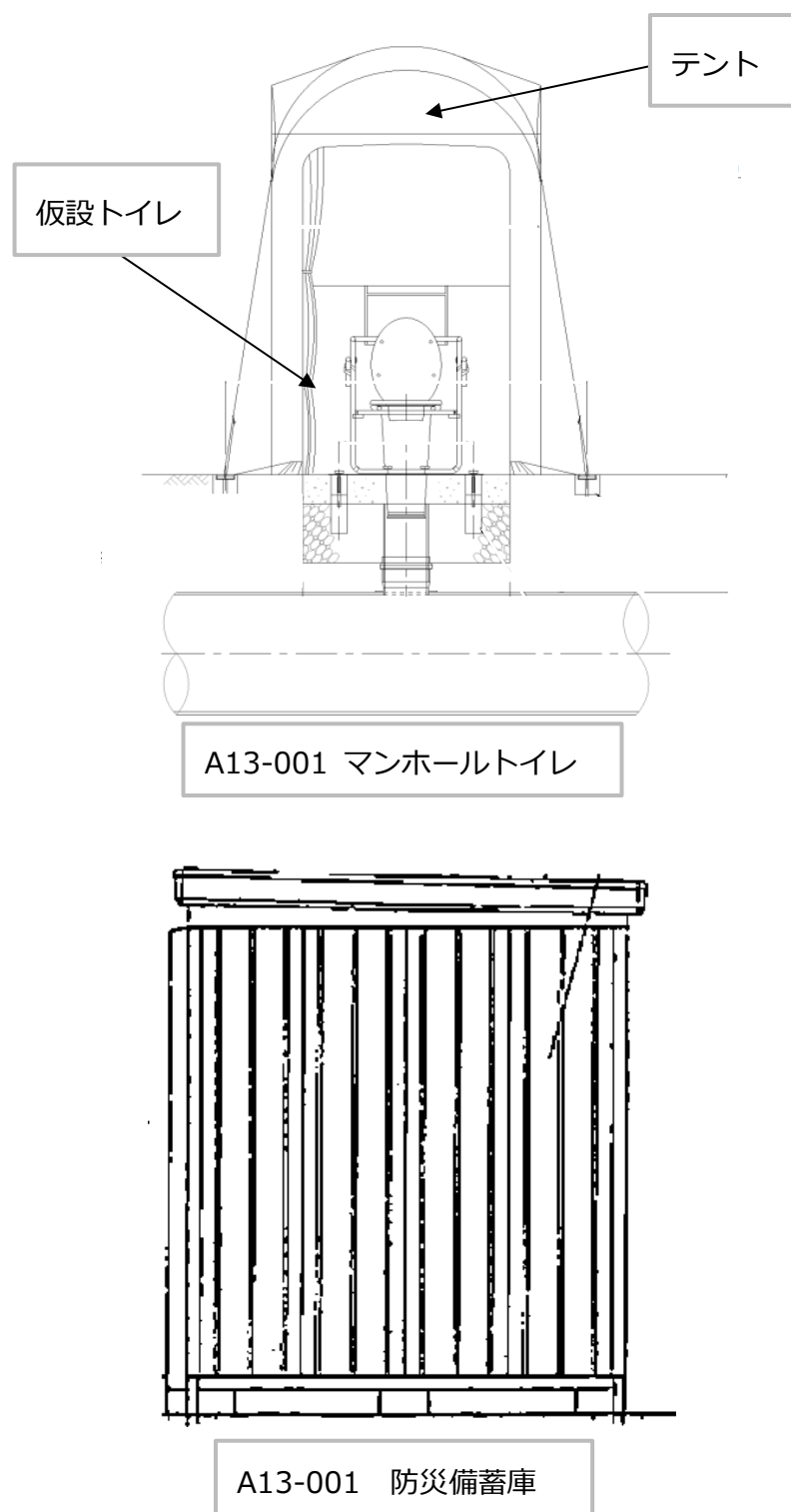
4 マンホールトイレ整備概要について

指定避難所へ貯留型災害用便槽及び下水道接続型災害用便槽 10 箇所整備完了（令和 3 年度～令和 7 年度）



5 整備計画実施箇所について





番号	設置場所 (指定緊急避難場 所)	年度	事業種別	地区	対象地区面積 (ha)
1	浄水中学校	令和3年度	工事	浄水	399
2	未野原中学校			未野原	1,032
3	稲武中学校	令和4年度	工事	稲武	9,909
4	井上小学校			井郷	889
5	越戸こども園		設計	猿投台	1,146
6	足助中学校	令和5年度	工事	足助	19,265
7	越戸こども園			猿投台	1,146
8	稲武交流館		設計	稲武	9,909
9	野入集会所			稲武	9,909
10	稲武交流館	令和6年度	工事	稲武	9,909
11	野入集会所			稲武	9,909
12	駒場小学校	令和7年度	工事	前林	1,844
13	堤こども園			前林	1,844